

## 【戦争とは】

ほとんどは、神霊界しんれいかいで起こっている御神霊同士ごしんれいどうしの権力争いけんりよくあらしが原因です。

5

## 【骨肉の争い】

憎い相手にくに対して、殺しただけでは怒りが収まらないで、死体の肉を喰った挙句あげく、残りの骨までを砕いて喰ってしまうという過去の中国であった習慣を表した言葉で、恨みの想念が  
10 とても強い状態を意味します。

## 【自殺者の罪】

15 『神』から与えられていた大事な肉体を、自分勝手に自ら傷付け殺してしまった罪になります。

自殺した方の霊は、寂しくて辛い感情を持ったままなので、波調の合う寂しい心の方に憑依することがあります。

憑依された方は、自殺したくなってしまう。

20

お詫びの例：折角『神』から頂戴ちようだいしている大事な肉体を、自ら傷付け、命を絶ってしましまして、真に申し訳ございません。どうぞお許し下さい。

## 25 【犯罪被害者と遺族の想念】

自分の家族が犯罪に巻き込まれたり、酷い目ひどに遇あわされたことを犯人に対して“絶対に許さん”とか“極刑きまつけいを望む”という姿勢は、地獄に落とされている恨みの霊と全く同じ想念そうねんなので、恨みの霊と波調が合い、いつまで経っても霊障から解消されません。

30 また、心の持ち方がそのまま変わらなければ、死後、地獄に落とされてしまいます。

前世で被害者と加害者の関係が逆で、お互いのカルマを清算する場合には、凶悪な犯罪おかを犯したのに犯人が捕まらなかったり、罪に対して刑が軽い場合があります。

35 ★ 被害者と加害者との関係は、前世で直接関わっていたとは限りません。

自分も家族も不幸な目あに遇あわないように、  
『神』に好かれるようにしましょう。

40